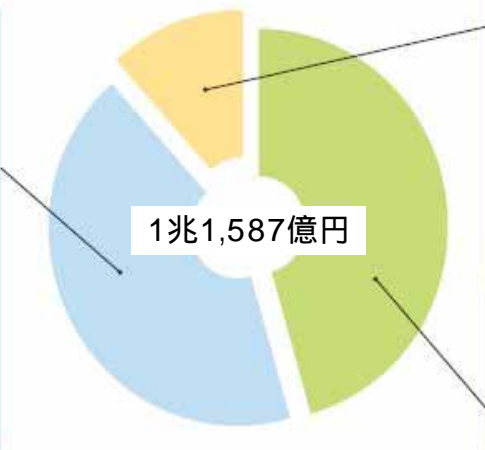


# 北九州市の財政状況

## 平成23年度 全会計の予算額

**●普通特別会計 4,910億円**  
 国民健康保険や介護保険など、主に特定の収入によって事業費をまかなう会計のうち、企業会計以外の会計です（24会計）。

国民健康保険	1,178億円
競輪、競艇	994億円
港湾整備	97億円
公債償還	1,629億円
介護保険	761億円
後期高齢者医療	136億円
など	

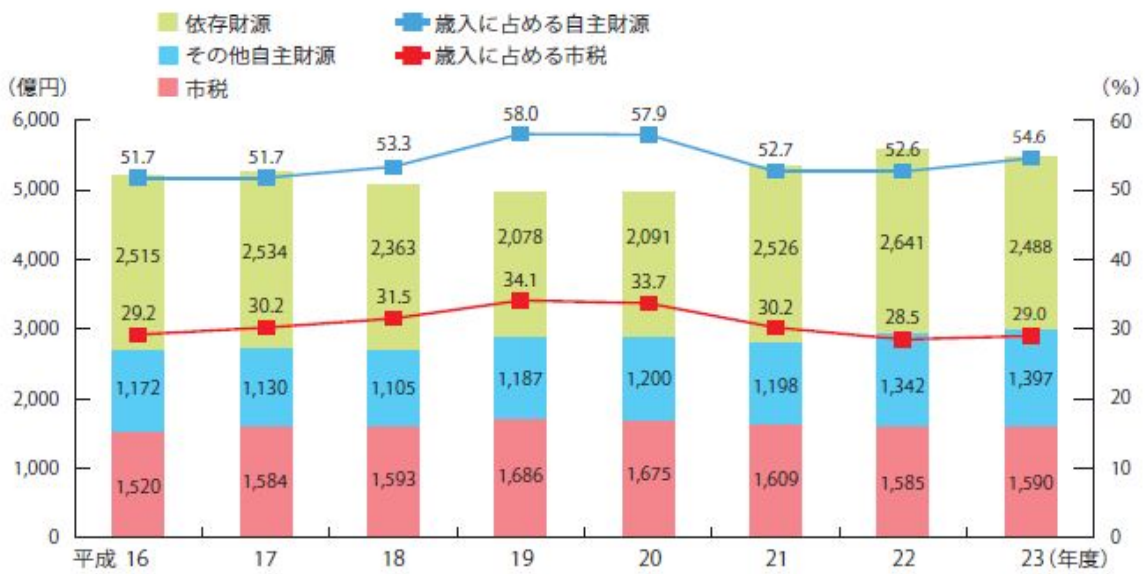


**●企業会計 1,202億円**  
 水道事業や交通事業など、民間企業と同じように、主に売上収入で事業費をまかなう公営企業の会計です（5会計）。

上水道事業	311億円
工業用水道事業	26億円
交通事業	23億円
病院事業	319億円
下水道事業	523億円

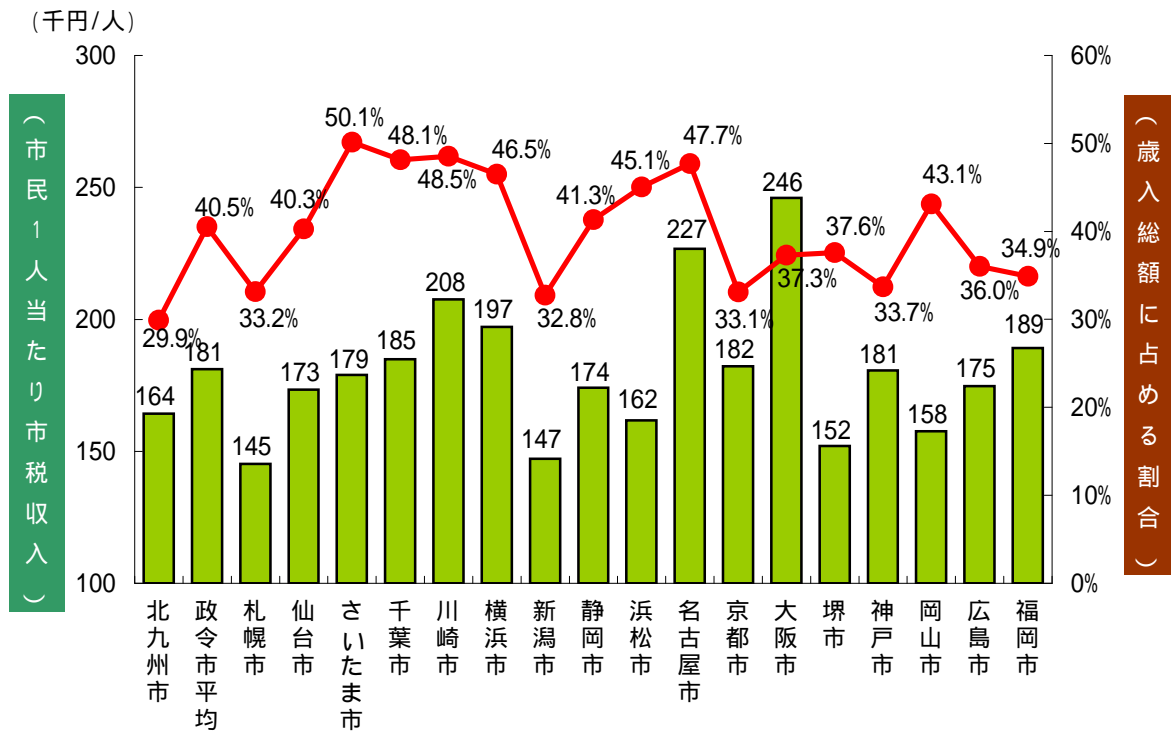
**●一般会計 5,475億円**  
 福祉、教育、道路・公園の整備、ごみ収集など、主に税金を使って事業を行う市の基本的な会計です。

## 自主財源比率の推移



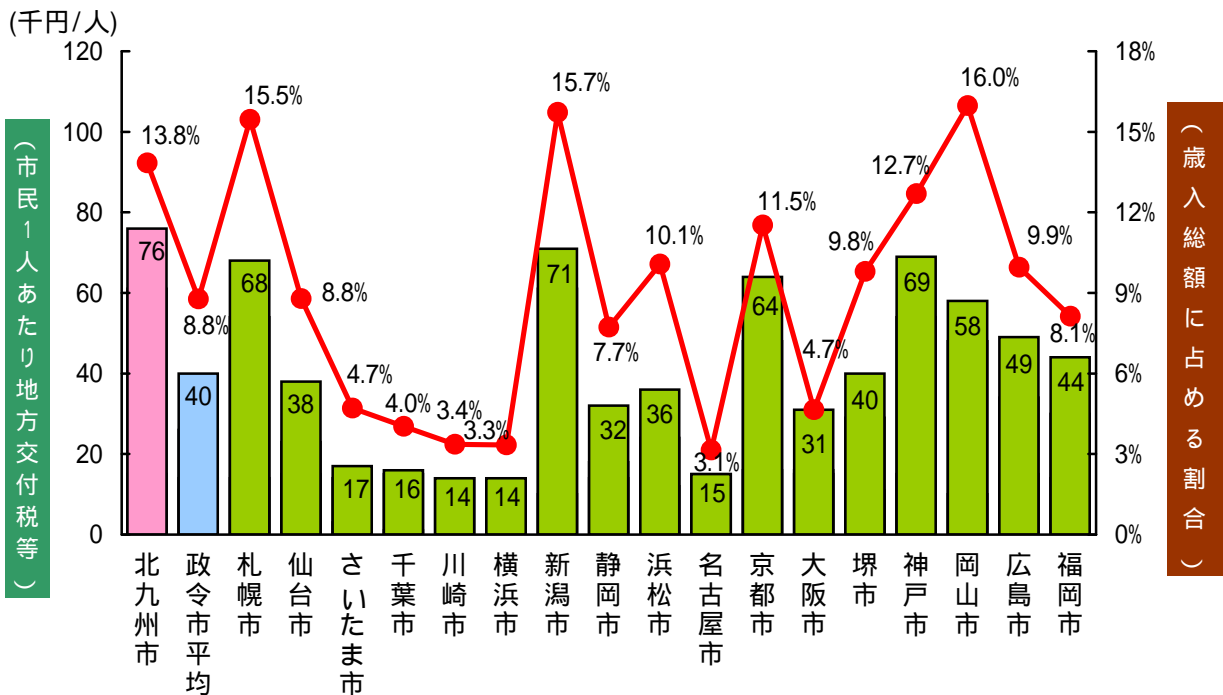
※平成21年度までは決算額、平成22年度は3月補正後予算額、平成23年度は当初予算額

### 市民1人当たりの市税収入額と歳入に占める割合（普通会計）



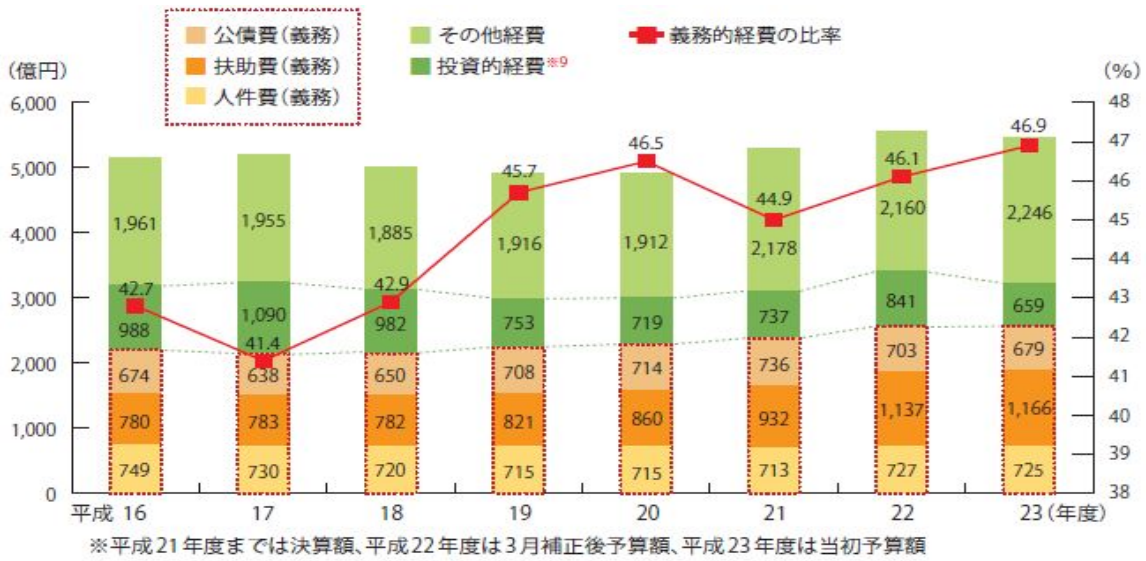
人口は、平成22年3月31日現在の住民基本台帳人口を使用

### 市民1人当たりの地方交付税額等と歳入総額に占める割合（普通会計）

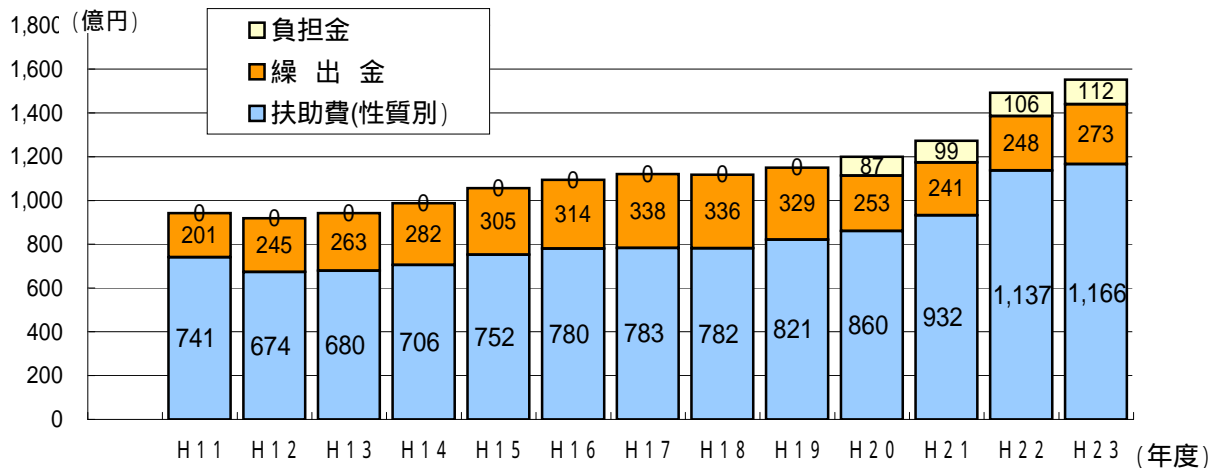


人口は、平成22年3月31日現在の住民基本台帳人口を使用

## 性質別歳出の推移

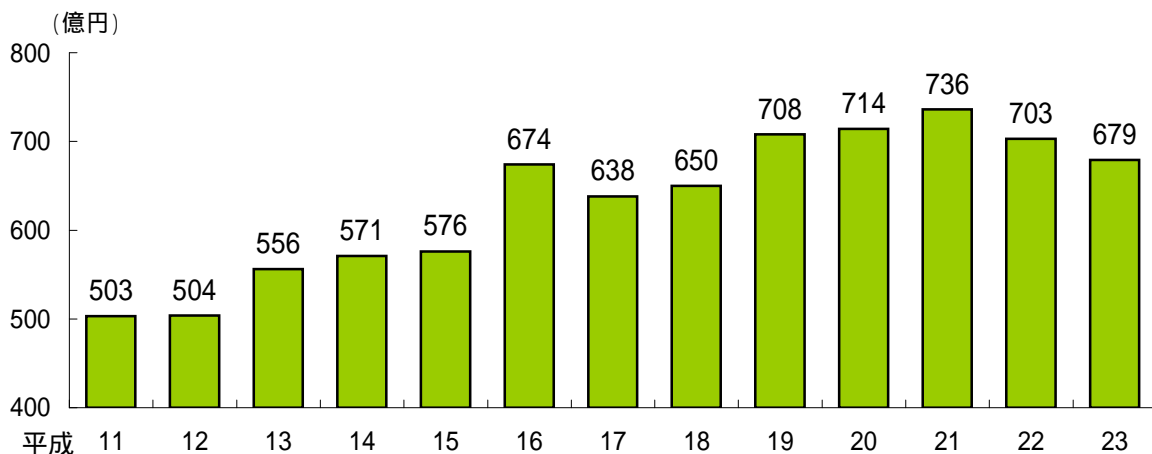


## 福祉・医療費の推移



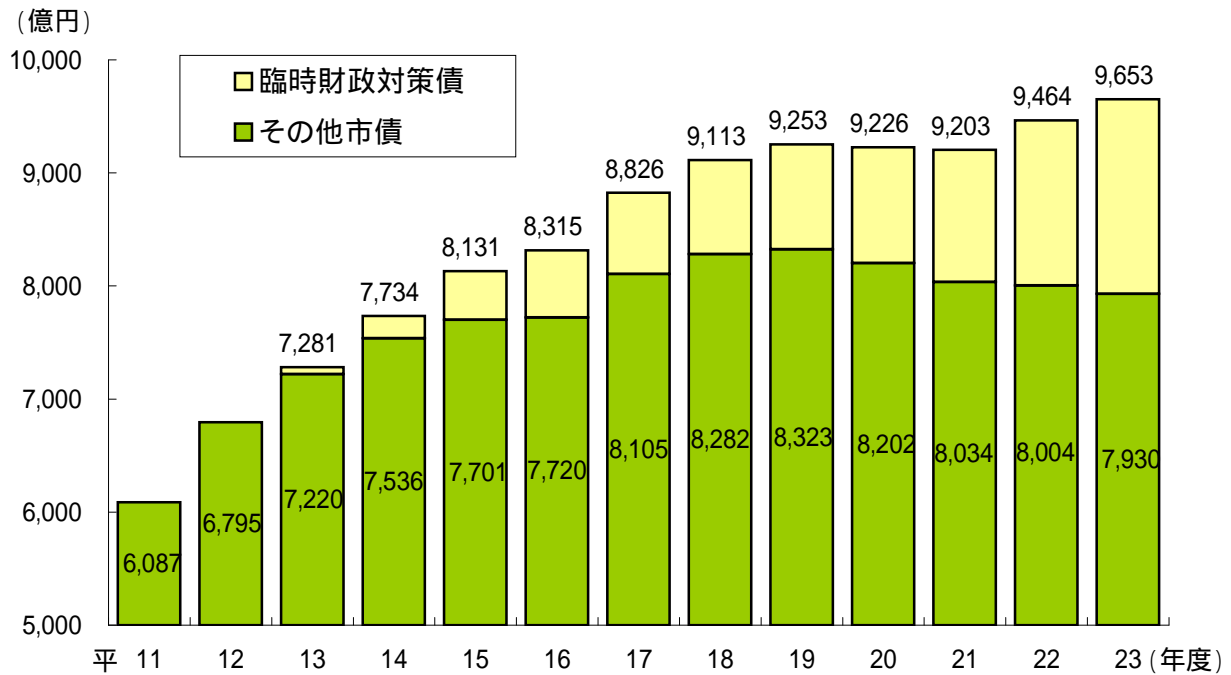
「福祉・医療費」は、扶助費と関連する特別会計(国民健康保険・老人保健医療・介護保険・後期高齢者医療)への繰出金、負担金の合計額  
平成21年度までは決算額、平成22年度は3月補正後予算額、平成23年度は当初予算額

## 公債費の推移(一般会計)



平成21年度までは決算額、平成22年度は3月補正後予算額、平成23年度は当初予算額

### 市債残高の推移（一般会計）



平成21年度までは決算額、平成22年度は3月補正後予算額、平成23年度は当初予算額

### 北九州市の財政健全化判断比率（平成21年度決算）

指標	内容	北九州市の比率	早期健全化基準 (経営健全化基準)	財政再生基準
健全化判断比率	① 実質赤字比率	— 本市は実質黒字のため、比率なし	11.25%	20%
	② 連結実質赤字比率	—	16.25%	40%
	③ 実質公債費比率	9.9	25%	35%
	④ 将来負担比率	173.5	400%	
⑤ 資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する割合です。	5.8 (病院)	20%	